

10月12日 石神台（石神台会館にて）

〈主なやり取りと対応状況〉

\* 対応状況は⇒です。

【町役場の建替えについて】

- 立面図を見ると執務室が2階であるが、町民は皆2階に行くようになるのか。  
⇒ 津波対策のため、町民の方はエレベーターで上がっていただいて、2階が執務室になります。
- エスカレーターはあるのか。  
⇒ エスカレーターを設置すると幅をとるので、今後の設計次第です。  
また、1階に保健センターやホールを作ってはどうかというご意見もいただいています。
- 神奈川県は人口は減少傾向にある。6千人ぐらい減の見込みのなかで、庁舎の将来見込み、人口減少に合わせ3万人での設計か。どちらかという町職員を集めるには立派な庁舎を作ることに賛成である。  
⇒ 都市計画法で認められる極限の範囲まで建てる設計の平面図です。人口減少と役場の業務量は役場の業務量には比例しません。むしろ増えていると考えています。一方で、町民の皆様にはメール等のデジタル技術の中で役場に来ていただく必要がなくなるようなことも考えています。

【その他】

- 大磯港の花火は城山があり、見えない。できれば隔年で、大磯・国府と交互に打ち上げてほしい。  
⇒ 昨年は大磯まつりで花火を実施しましたが、燃え殻が個人のお宅や西湘バイパスに落下し、ご迷惑をおかけしてしまいました。このため今年はランタンを飛ばしますのでご期待ください。
- 人口減少の中での調整区域を市街化区域に編入する予定はあるのか。  
⇒ 市街化調整区域について神奈川県と話をしていますが、国・県は人口減少している自治体が、市街化区域に編入することは考えられないそうです。  
そのため重点的に考えるべきなのは、市街化区域の空き家対策であると考えています。

- 町の人口増加を目指すなら、中高層マンションを建ててはいかが。
  - ⇒ 藤沢・茅ヶ崎・横浜等は大きなマンションを造っていることが、人口増加の一因と考えます。大磯町の場合は、都市計画法の規制により低中層のマンションしか建てられないため、建築事業者にとって採算が合わないと思います。このため空き家対策をして良好な住環境と人口減少対策を目指すことが良いと思います。
- 農業就業者の気持ちは落ちている。ディベロッパーなどに入っていてはいいかがか。
  - ⇒ 大磯町には農振農用地が広くかかっている、農地として使う以外には難しい現状です。
- NCR 跡地は利活用されないのか。町は関与できないのか。
  - ⇒ 町は関与できません。しかし、相手方次第ではありますが、今後は町から NCR 跡地の持ち主に早期の利活用をお願いしたいと思っています。
- 運動公園の遊具整備はいつ頃完成予定か。
  - ⇒ 来春予定です。ふわふわドームの他、2、3つの遊具も整備予定です。
- 人口が減少していくなかで東京の通勤圏をどこまでと考えるかというとき、J R 東海道本線の大磯駅と二宮駅の間に新駅の動きはあるか。
  - ⇒ 駅を1つ造成するのに300億円とも言われています。その半分は地元自治体の負担となるので、大変な費用がかかります。  
ただ、平塚駅止まりの列車の乗り継ぎに20～30分かかってしまうので、国府津駅まで伸ばしてもらうなど要望してまいります。  
大磯駅の屋根はホームの半分しかありませんが、これを改修する費用も半分は、地元自治体の負担を求められます。
- 横浜市ではバスの間引きが始まっているが、大磯町では大丈夫か。
  - ⇒ 町も同じような状況です。神奈川中央交通には町内バスの減便を言われています。町としては路線バスによらず、マイクロバスによるデマンドバスの運行などを試行的に取り入れていきます。
- 南海トラフ地震が発生すると1週間程度避難になる。学校体育館では定員がいっぱいとなる。車中泊はどこですればいいのか。大きな公園などが開放されるのか。
  - ⇒ 今までの避難計画では車中泊の話は出ていません。車中泊用の駐車場などについては、考え方を整理していきます。

- 通電火災、停電後の通電で火災の危険がある。避難時のブレーカーも重要な災害防止策である、  
⇒ ブレーカーが自動で切れる装置に補助したり、注意喚起できるよう担当課で検討中です。
- 郷土資料館の入館者数が少ない。全然来られていないのは地形的要因もあるのではと考える。西小磯の「城山公園入口」バス停近くから入れるところがあったはずである。  
⇒ バス停近くの出入り口は管理用なので、難しそうです。来館者数の減少については、イベントや企画展を実施して活気づけていきます。
- 吉田邸の1千万円の赤字などは、当初から予測できたことである。施設貸し出しなど利用はできないか。指定管理者を設置するなどはいかがか。  
⇒ ウェディングフォトの事業に取り組んでいます。  
また、来年は戦後80周年であることから写真展の開催も計画しています。
- 吉田邸来場者のターゲットは若い人だと思う。  
⇒ 映画やテレビのロケの誘致も大切かと思います。11月23日には明治記念大磯邸園の一部が開園しました。そちらの観光客が吉田邸に来ていただく流れを作るため様々なPRを行います。
- 町は公民館にWi-Fiを設置していない。自治会負担でやっている。月で1万円弱である。地区全体のデータを町民課が調べている。地区の運営費で実施しているので、町から支払ってもらっていることになっている。  
⇒ 各地区の施設に関するご要望は地区ごとに様々ですので、各地区への運営費を増額して、様々な使っていただけるようにできないか検討中です。

以上